

ああ大谷！！

令和8年度 北九州市立大谷中学校通信 その10 文責 田中彰一

○まち全体で支える活動へ

学校部活動の地域展開がスタートしています。

よく「部活動はなくなるのですか？」という質問を受けます。

完全に部活動がなくなるわけでは決してないです。

当面の間、平日の部活動は継続されます。

この9月から毎月、第1・3土曜と、その翌日の日曜が休養日になっています。

来年9月からは全ての土・日曜と祝日には部活動としての活動がなくなります。

ではなぜ、このような取組が進められているのでしょうか。

それは「子どもたちのため」なのです。

少子化が進み、一つの学校だけでチームを編成すること等が難しくなっています。

希望する部活動がないことや練習相手が不足することも課題です。

ですから将来にわたって継続的に活動する環境を確保しなければならないのです。

そこで新たな受け皿となる地域クラブが少しずつ立ち上がっています。

改革の真っただなかに中学生である皆さんには大変な部分もあるでしょう。

学校からは今、地域や小学校に向けても説明会を実施しているところです。

今後は学校頼みの活動から「まち全体で支える活動」へと展開されることになります。

これからの中学生、後輩たちのためにも理解してください。

よろしくお願いします。

○見通しのある学校生活を

第2回の定期考査を終え、前期の学校生活も残り少なくなりました。

テストの出来具合は、いかがでしたでしょうか。

さて、月末には、それぞれの学年で行事が予定されています。

3年生は太宰府方面へ校外行事に出かけます。

2年生は高校の先生による出前授業が実施されます。

1年生は職業人による夢授業が実施されます。

中学校生活は大忙しです。

あっという間に時間が過ぎてしまいます。

だからこそ今というとき、そして目の前に集中することを心がけてください。

それが、あなたの力になっていきます。

また、力を発揮するためには常に「見通し」をもつことが大切です。

何事も計画性をもって取り組むようにしましょう。

皆さんの健闘をお祈りします。